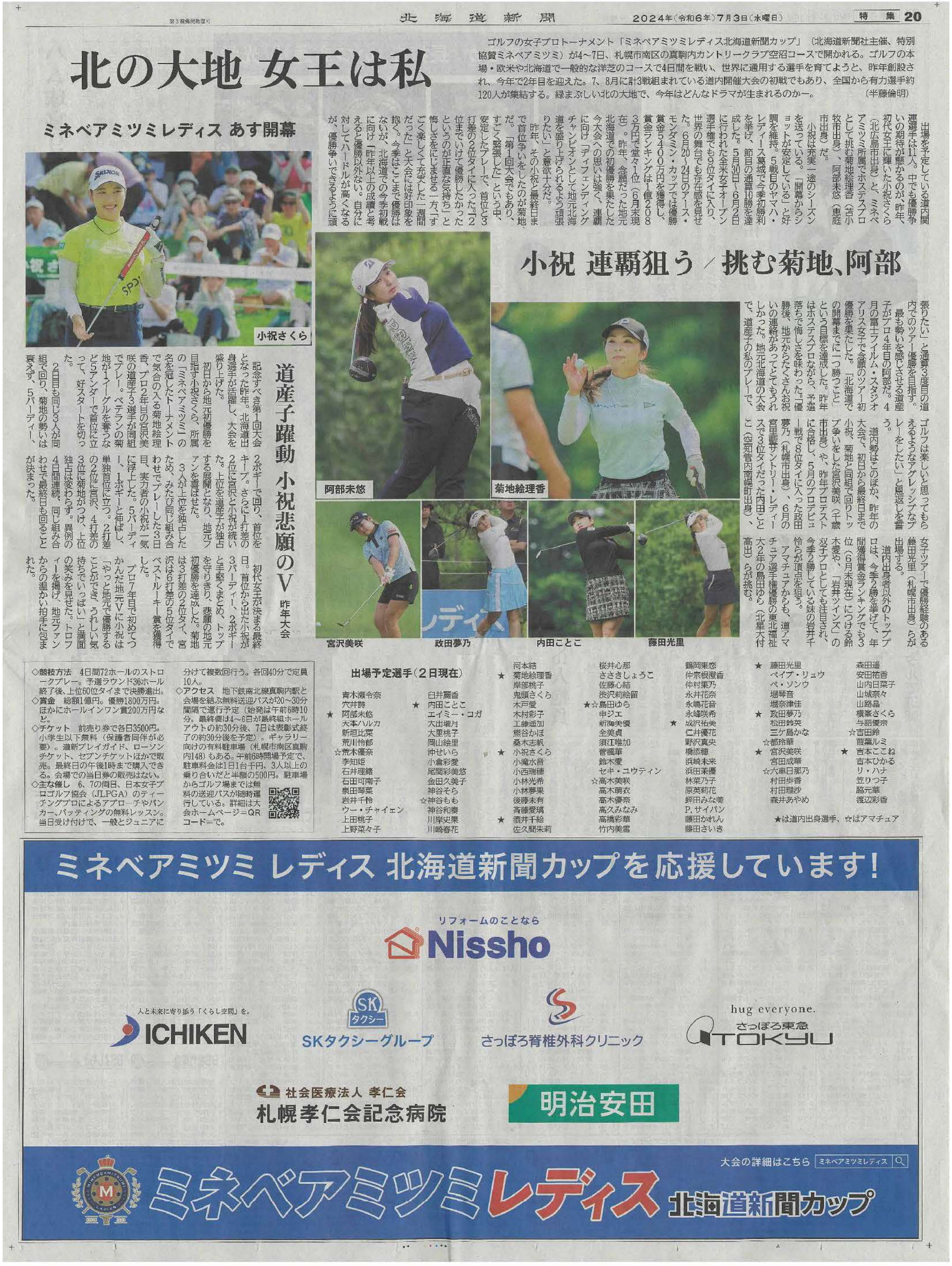

# 北の大地 女王は私

## ミネベアミツミレディス あす開幕

ゴルフの女子プロトーナメント「ミネベアミツミレディス北海道新聞カップ」（北海道新聞社主催、特別協賛ミネベアミツミ）が4～7日、札幌市南区の真駒内カントリークラブ空沼コースで開かれる。ゴルフの本場・欧米や北海道で一般的な洋芝のコースで4日間を戦い、世界に通用する選手を育てようと、昨年創設され、今年で2年目を迎えた。7、8月に計3戦組まれている道内開催大会の初戦でもあり、全国から有力選手約120人が集結する。緑まぶしい北の大地で、今年はどんなドラマが生まれるのかー。（半藤倫明）

小祝さくら

## 小祝 連覇狙う／挑む菊地、阿部

出場を予定している道内関連選手は11人。中でも優勝争いの期待が懸かるのが、昨年、初代女王に輝いた小祝さくら（北広島市出身）と、ミネベアミツミ所属でホステスプロとして挑む菊地絵理香（苫小牧市出身）、阿部未悠（恵庭市出身）だ。

小祝は充実一途のシーズンを送っている。「開幕からショットが安定している」と好調を維持。5戦目のヤマハ・レディース葛城で今季初勝利を挙げ、節目の通算10勝を達成した。5月30日～6月2日に行われた全米女子オープン選手権でも9位タイに入り、世界の舞台でも存在感を見せた。6月20～24日のアース・モンダミン・カップでは優勝賞金5400万円を獲得し、賞金ランキングは1億2083万円で堂々1位（6月末現在）。昨年、念願だった地元北海道での初優勝を果たした今大会への思いは強く、連覇に向け「ディフェンディングチャンピオンとして地元北海道を盛り上げられるよう頑張りたい」と意欲十分だ。

昨年、その小祝と最終日まで首位争いをしたのが菊地だ。「第1回大会でもあり、すごく緊張した」という中、安定したプレーで、首位と3打差の2位タイに入った。「2位までいけて優勝したかったというのが正直な気持ち」と悔しさをにじませる一方、「すごく楽しくて充実した一週間だった」と大会には好印象を抱く。今季はここまで優勝はないが、北海道での今季初戦に向け「昨年以上の成績と考えると優勝以外ない。自分に対してハードルが高くなるが、優勝争いできるように頑張りたい」と通算3度目の道内でのツアー優勝を目指す。

最も勢いを感じさせる道産子がプロ4年目の阿部だ。4月の富士フイルム・スタジオアリス女子で念願のツアー初優勝を果たした。「北海道の開幕までに一つ勝つこと」という目標を達成した。昨年はホステスプロながら、予選落ちで悔しさを味わった。「優勝後、地元からたくさんお祝いの連絡があってとてもうれしかった。地元北海道の大会で、道産子の私のプレーで、ゴルフは楽しいと思ってもらえるようなアグレッシブなプレーをしたい」と恩返しを誓う。

道内勢はこのほか、昨年の大会で、初日から最終日まで小祝、菊地と同組で回りトップ争いをした宮沢美咲（千歳市出身）や、昨年プロテストに合格し、5月のプロデビュー戦で8位タイに入った政田夢乃（札幌市出身）、6月の宮里藍サントリー・レディースで3位タイだった内田ことこ（空知管内南幌町出身）、女子ツアーで優勝経験のある藤田光里（札幌市出身）らが出場する。

道内出身者以外のトッププロは、今季2勝を挙げて、年間獲得賞金ランキングでも3位（6月末現在）につける鈴木愛や、「岩井ツインズ」の双子プロとしても注目され、今季2勝している妹の岩井千怜らが頂点を狙う。

アマチュアからも、道アマチュア選手権優勝の東北福祉大2年の島田ゆら（北星大付高出）らが挑む。

阿部未悠　菊地絵理香

宮沢美咲　政田夢乃　内田ことこ　藤田光里

## 道産子躍動 小祝悲願のV

### 昨年大会

記念すべき第1回大会となった昨年、北海道出身選手が活躍し、大会を盛り上げた。

初日から地元初優勝を目指す小祝さくら、所属の「ミネベアミツミ」の名を冠したトーナメントで気合の入る菊地絵理香、プロ2年目の宮沢美咲の道産子3選手が同組でプレー。ベテランの菊地が1イーグルを奪うなど5アンダーで首位に立って、好スタートを切った。

2日目も同じ3人が同組で回り、菊地の勢いは衰えず、5バーディー、2ボギーで回り、首位をキープ。さらに1打差の2位に宮沢と小祝が続いた。上位を道産子が独占する展開となり、地元ファンを喜ばせた。

3人が上位を独占したため、みたび同じ組み合わせでプレーした3日目、実力者の小祝が一気に浮上した。5バーディー、1ボギーと伸ばし、単独首位に立つ。2打差の2位に宮沢、4打差の3位に菊地がつけ、上位独占は変わらず。異例の4日間連続、同じ組み合わせで最終日も回ることが決まった。

初代女王が決まる最終日。首位から出た小祝が3バーディー、2ボギーと手堅くまとめ、トップを守りきり、悲願の地元初優勝を達成した。菊地は3打差の2位タイ、宮沢は6打差の5位タイでベストルーキー賞を獲得した。

プロ7年目で初めてつかんだ地元Vに小祝は「やっと地元で優勝することができ、うれしい気持ちでいっぱい」と満面の笑みを見せた。トロフィーを掲げ、地元ファンからの温かい拍手に包まれた。

◇**競技方法**　4日間72ホールのストロークプレー。予選ラウンド36ホール終了後、上位60位タイまで決勝進出。

◇**賞金**　総額1億円。優勝1800万円。ほかにホールインワン賞200万円など。

◇**チケット**　前売り券で各日3500円。小学生以下無料（保護者同伴が必要）。道新プレイガイド、ローソンチケット、セブンチケットほかで販売。最終日の午後1時まで購入できる。会場での当日券の販売はない。

◇**主な催し**　6、7の両日、日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）のティーチングプロによるアプローチやバンカー、パッティングの無料レッスン。当日受け付けで、一般とジュニアに分けて複数回行う。各回40分で定員10人。

◇**アクセス**　地下鉄南北線真駒内駅と会場を結ぶ無料送迎バスが20～30分間隔で運行予定（始発は午前6時10分。最終便は4～6日が最終組ホールアウトの約30分後、7日は表彰式終了の約30分後を予定）。ギャラリー向けの有料駐車場（札幌市南区真駒内148）もある。午前6時開場予定で、駐車料金は1日1台千円、3人以上の乗り合いだと半額の500円。駐車場からゴルフ場までは無料の送迎バスが随時運行している。詳細は大会ホームページ＝QRコード＝で。

### 出場予定選手（2日現在）

青木瀬令奈
穴井詩
★阿部未悠
大本ハルカ
新垣比菜
荒川怜郁
☆荒木優奈
李知姫
石井理緒
石田可南子
泉田琴菜
岩井千怜
ウー・チャイエン
上田桃子
上野菜々子
臼井麗香
★内田ことこ
エイミー・コガ
大出瑞月
大里桃子
岡山絵里
沖せいら
小倉彩愛
尾関彩美悠
金田久美子
神谷そら
☆神谷もも
神谷和奏
川岸史果
川崎春花
河本結
★菊地絵理香
岸部桃子
鬼頭さくら
木戸愛
木村彩子
工藤遥加
熊谷かほ
桑木志帆
★小祝さくら
小滝水音
小西瑞穂
小林光希
小林夢果
後藤未有
斉藤愛璃
★酒井千絵
佐久間朱莉
桜井心那
ささきしょうこ
佐藤心結
渋沢莉絵留
★☆島田ゆら
申ジエ
新海美優
全美貞
須江唯加
菅楓華
鈴木愛
セキ・ユウティン
☆高木美咲
高木萌衣
高木優奈
高久みなみ
高橋彩華
竹内美雪
鶴岡果恋
仲宗根澄香
仲村果乃
永井花奈
永嶋花音
永峰咲希
★成沢祐美
仁井優花
野沢真央
橋添穂
浜崎未来
浜田茉優
林菜乃子
原英莉花
蛭田みな美
P.サイパン
藤田かれん
藤田さいき
★藤田光里
ベイブ・リュウ
ペ・ソンウ
堀琴音
堀奈津佳
★政田夢乃
松田鈴英
三ケ島かな
☆都玲華
★宮沢美咲
宮田成華
☆六車日那乃
村田歩香
村田理沙
森井あやめ
森田遥
安田祐香
山内日菜子
山城奈々
山路晶
横峯さくら
与語優奈
☆吉田鈴
葭葉ルミ
★吉本ここね
吉本ひかる
リ・ハナ
笠りつ子
脇元華
渡辺彩香

★は道内出身選手、☆はアマチュア

ミネベアミツミ レディス 北海道新聞カップを応援しています！

リフォームのことなら Nissho

人と未来に寄り添う「くらし空間」を。 ICHIKEN

SKタクシーグループ

さっぽろ脊椎外科クリニック

hug everyone. さっぽろ東急 TOKYU

社会医療法人 孝仁会 札幌孝仁会記念病院

明治安田

大会の詳細はこちら ミネベアミツミレディス

ミネベアミツミレディス 北海道新聞カップ

さっぽろ脊椎外科クリニック
SKタクシーグループ
人と未来に寄り添う「くらし空間」を。
ICHIKEN
つなぐ。答えへ。未来へ。
東急リバブル
明治安田
社会医療法人 孝仁会 札幌孝仁会記念病院
ベアミツミ
reate Value through Difference
ミネベアミツ
Passion to Create Value through Dif